

# 1 方陣・三角陣

月 日 時 分

- 右の表の（ア）は中央の白石を黒石が囲んでいます。（イ）は（ア）の白石と左端のたて1列の黒石は動かさないでそのままにして、他の黒石を一方へ（左側に）ならべかえた図です。次の問い合わせに答えなさい。

(注意)

- （ア）の中央の白石はつねに正方形状にならんでいます。
- （イ）の図で左端のたての1列の黒石は＜例1＞では2個、  
＜例2＞では4個になっています。

	(ア)	(イ)
△列 1▼	●●● ○○○ ●●●	●●●○ ●●●○
△列 2▼	●●●● ○○○● ●●●●	●●●●○○ ●●●●○○

- (1) 白、黒合計225個の石で（ア）の形をつくり、次に黑白をならべかえて（イ）の形にしました。  
(イ)の図でいちばん左端のたての1列には黒石が何個ならびますか。

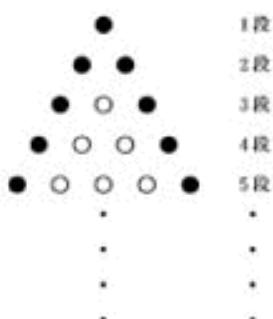
- (2) 黒石をならべかえた（イ）の図で、いちばん左端のたての1列の黒石を数えたら121個ありました。全部の白石、黒石はそれぞれ何個ありますか。



白石の1辺が3個以上の場合、左はしの黒石は白石の1列の数より2個多いことを発見しよう。

- ご石を右の図のように、端が黒石でその間は白石になるようならべていきました。次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 18段までならべ終えました。白石は全部で何個使いましたか。



- (2) ある段までならべ終えてご石の数を数えたら、白石と黒石の個数の差は87個でした。何段までならべ終えましたか。

白石が黒石より87個多くなるためには、白石は6段目から  $3 + 87 = 90$  多くならなければならぬことを発見しよう。



# 2 範囲・推理

月 分 ~ 時 分

- 1 あるバス会社では、1台のバスに乗る観光客の人数を37人以下としています。37人より1人で多くなると、もう1台バスをふやし、人数はなるべく同じになるように分けます。

(1) 250人の観光客に対しては、何台のバスを用意すればよいですか。また、このとき、人数の少ない方のバスは何人ずつ何台に乗ることになりますか。

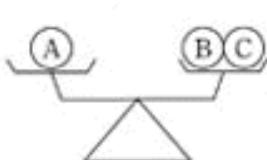
(2) ある日は、バスが7台でした。観光客に何ダースかのジュースをひとりに1本ずつ配ったところ、1本だけありました。また、1箱にキーホルダーが40個入った箱が何箱かあり、ひとりに1個ずつ配ったときも、1個だけありました。この日の観光客の人数を求めなさい。



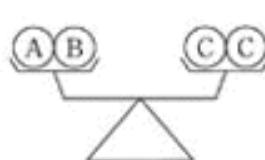
まず、7台に乗れる人数の範囲を考えよう。1ダースと40個入りのものが1あまるとはどういうことか考えよう。

- 2 A, B, C 3種類のおもりがあります。これらを下の図1, 2のようにてんびんにのせると、どちらもつりあいます。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

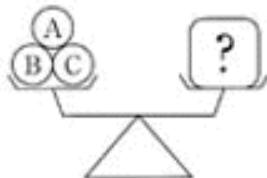
&lt;図1&gt;



&lt;図2&gt;



&lt;図3&gt;



(1) Cのおもり1個の重さは、Bのおもり1個の重さの何倍ですか。

(2) Aのおもり1個の重さは、Cのおもり1個の重さの何倍ですか。

(3) 上の<図3>のてんびんがつりあうようにしたい。右の皿にのせるおもりA, B, Cののせ方は全部で何通りですか。ただし、使わないおもりの種類があってもよいとします。

## 3級 第1回 概念の利用

## ③ 商・小数点・範囲

月 時 分 ~ 時 分

- ある整数を5でわった商の小数第1位を四捨五入すると7になります。同じ整数を3でわった商の小数第1位を四捨五入すると12になります。このような整数をすべて求めなさい。ただし商が整数になるものをふくみます。



商の範囲を求めて考えよう。

- 次の問いに答えなさい。

(1) ある計算の答えは、小数第1位までの数となりました。あやまってその答えの小数点をつけ忘れてしました。あやまつた答えは正しい答えの何倍ですか。

(2) (1)において、正しい答えとまちがえた答えの差が86.4になりました。正しい答えはいくつですか。

- 2つの数A, Bがあります。Aは12より大きくて40以下、Bは2以上で4未満であるとき、次の計算をすると答えはどのような範囲にあると考えられますか。<例>にしたがって、□には数を、( )には、「以上」、「より大きく」、「以下」、「未満」のいずれかを記入しなさい。

<例> A+Bの答えは  (より大きく),  (未満) です。

(1) A-Bの答えは ①  (ア ), ②  (イ ) です。

(2) A×Bの答えは ③  (ウ ), ④  (エ ) です。

(3) A÷Bの答えは ⑤  (オ ), ⑥  (カ ) です。

3

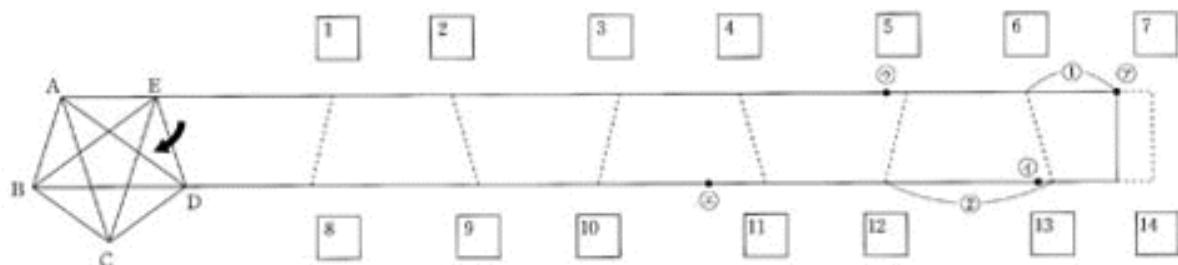
第1回 図を見て考える

4

# 平面図形の性質

月 時 分 ~ 時 分

- 1 下の図は、正五角形ABCDEのまわりに同じ幅の紙テープが巻いてあったものをほどいた状態のものです。紙テープ上の点線は折り目を表し、①の長さは②の長さの半分です。このとき、あとに問い合わせに答えなさい。



(1) ①～⑭は、正五角形ABCDEの各頂点と重なっていた点です。①～⑭に重なっていた頂点の記号を書きなさい。

(2) ほどいた紙テープを矢印の方向にもう一度巻いていくとすると、図の⑦～⑩の点の中で図の五角形の表側（見えている側）にくるものすべて選び、記号で答えなさい。



台形ED ⑧ ⑪ が、はじめに表側にくる。

(3) (2) のようにテープを巻いたとき、⑦の点は辺AC、辺AD、辺BD、辺BE、辺CEのどの辺上にきますか。

- 2 右の図は直径12cmの円で、ABCDは正方形です。

正方形ABCDの面積を求めなさい。

